

「防人賞」受賞

〔執筆〕 管理係西消防団担当

3月4日に、西区民センターで開催された西消防フェアにおいて「防人賞」の伝達式が行われました。「防人賞」とは、平成18年度から施行された賞で、西区民の安全・安心な暮らしを守るため、永年にわたって防災活



西消防団 櫛谷支団
副団長 小池 信男 さん



西消防団 押部谷支団
副団長 森岡 和之 さん

動に精励し、特に功績の著しい西消防団員に対して西区民にかわり、西区長から贈呈されるものです。

受賞者は、西消防団員として勤続10年以上であること、災害現場での活動功績をはじめ、奉仕の精神に徹し、人格見識ともに優れ、他の団員の模範であるなど厳しい基準によって選考されます。そして今回は、櫛谷支団の小池信男副団長と、押部谷支団の森岡和之副団長が受賞されました。

小池副団長は、昭和56年、26歳で櫛谷支団に入団。11年間の分団活動を経て、その実直さと優れた統率力を見込まれ、平成5年から本団役員に任命されました。

その後、分団の指導・育成のほか消防団の広報に尽力され、さらにはその傍らで、区役所連絡所とも連絡を密にし、地域広報誌の作成を通し

て地域の活性化にも努めておられます。こうした功績が認められ、平成20年には副団長に昇任されました。

森岡副団長は、昭和62年、26歳で押部谷支団に入団。その後分団長を務められていましたが、人材育成と組織の活性のため、後進に職を譲るという地域の慣習から、平成9年にいったん勇退するも、地元住民からの高い信頼と、当時の消防団長の強い要望により、平成16年に本団役員として再入団されました。

その後、分団の指導、育成を通して、組織強化の実現に努め、ポンプ操法大会などで好成绩を導いているほか、支団運営の担い手としても活躍し、平成20年にその功績が認められ副団長に昇任されました。

お二人ともに、栄えある防人賞にふさわしく、区民から熱い期待が寄せられています。今後は西消防団の中核として、わが町：西区のヒーローとして、さらに活躍されていくことを願っております。